

28. 美旗古墳群



馬塚古墳

名張市の北東部に位置する台地は、古代には身野あるいは小波田野とよばれ、そこにはこの一帯を支配していた豪族の墓である美旗古墳群が今も残っています。

古墳とは、土を高く盛り上げてつくった墓のことです、弥生時代に続く3世紀中ごろから6世紀末ごろまでを古墳時代といいます。日本が国として形づくられていった時代にあたります。

1. 美旗古墳群とは

弥生時代の名張では、人が住み、集落をつくって農業を行っていましたが、古墳時代になると、新しく耕地を開拓したり、水路を掘ったりして、集落を増やしていました。

美旗古墳群は、殿塚古墳、女良塚古墳、毘沙門塚古墳、馬塚古墳、貴人塚古墳の5基の前方後円墳が4世紀末から6世紀初めまでの120年ほどの間に、5世代にわたって継続的に造られました。これらは伊賀を代表する古墳群として、馬塚古墳に付属する方墳の小塚古墳や、円墳の赤井塚古墳とともに、1978（昭和53）年に国の史跡に指定されました。

前方後円墳をよく見ると、しゃ面と平らな土地とを交互に重ねて造られています。人の力で土を運び盛り上げ、しゃ面には土がくずれないように、葺石という拳ぐらいの石をしきつめています。平らな土地には、素焼きの埴輪が並べられていました。今は山林と同じように見えますが、造られた当時は、石の灰色と埴輪の赤が何重にも垣根のように連なった目立つ景観でした。

美旗古墳群は、古代の南伊賀、あるいは伊賀を支配した首長（王）の墓として、その大きさを東国、あるいは都である大和へ向かう人々の目に焼き付けたことでしょう。

美旗古墳群 【→P79】

2. さまざまな古墳



馬塚古墳（前方後円墳）

美旗古墳群の中で一番大きい前方後円墳です。前方部は2段で低く平らな広場になっており、後円部は3段になっています。周囲には、ほぼ12mの周濠がめぐっています。

【大きさ】全長142m
後円部 直径98m 高さ14m
前方部 はば100m 高さ6m
【築造時期】5世紀後半



貴人塚古墳（前方後円墳）

美旗古墳群最後の前方後円墳です。田んぼの中にあり、周囲には浅い周濠が確認されています。

【大きさ】全長55m（現在は47m）
後円部 直径35m 高さ4.5m
前方部 はば35m 高さ4m
【築造時期】6世紀初頭

古墳の形



前方後円墳…古墳時代を象徴する形。死者を葬る部分を円形につくり、その前方部に方形の祭祀壇をつけた形。近畿を中心に各地に広がる。



円墳…古墳時代を通じ、日本全国に分布。後期には小さな古墳がたくさん集まった群集墳を形成する。



方墳…古墳時代を通じ、円墳について多く造られる。美旗では付属する古墳（陪塚）として築かれる。

古墳の周りに掘られた堀のことを「周濠」というんだね。堀といつても、現在は水がなくなっている所もあるよ。



殿塚古墳（前方後円墳）

美旗古墳群で最初につくられた古墳です。古墳の周囲に平らな土地があり、墓地として利用されています。付属する古墳（陪塚）のワキの塚1号墳と2号墳が調査され、よろいやかぶなどの鉄器が見つかっています。

【大きさ】全長92m
後円部 直径56m 高さ7.2m
前方部 はば40m 高さ6.2m

【築造時期】4世紀末



女良塚古墳（前方後円墳）

大きくて高い後円部に低く平らな前方部が付いた、ホタテ貝の形の古墳です。周囲をはば約12mの周濠がめぐっています。後円部から複数の家形埴輪が見つかっています。

【大きさ】全長100m
後円部 直径73m 高さ9m
前方部 はば40m 高さ3m
【築造時期】5世紀前半 家形埴輪（女良塚古墳出土）



鬼沙門塚古墳（前方後円墳）

後円部と前方部の境のくびれ部に造出しとよばれるつぎ出た所が見られます。周囲を幅6~8mの周濠がめぐっています。

【大きさ】全長65m
後円部 直径44m 高さ7m
前方部 はば20m 高さ3m
【築造時期】5世紀中ごろ

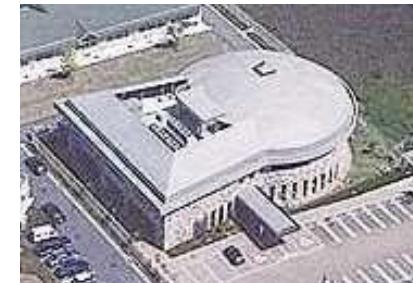


赤井塚古墳（円墳）

伊賀で最大級の横穴式石室がある円墳で、巨石を組み合わせた構造になっています。一部は周囲の開墾によって崩れています。崩落の危険があるため今は中に入りません。

【大きさ】直径22m 高さ8.5m
横穴式石室 全長11.8m
奥壁はば2.4m 高さ3.5m

【築造時期】6世紀後半



①美旗市民センター 前方後円墳の形をしています。古墳群から出土した家形埴輪などを展示しています。



②常夜灯（上庄田）名張市最大の常夜灯で伊勢神宮への参拝者のため1832（天保3）年に造られました。

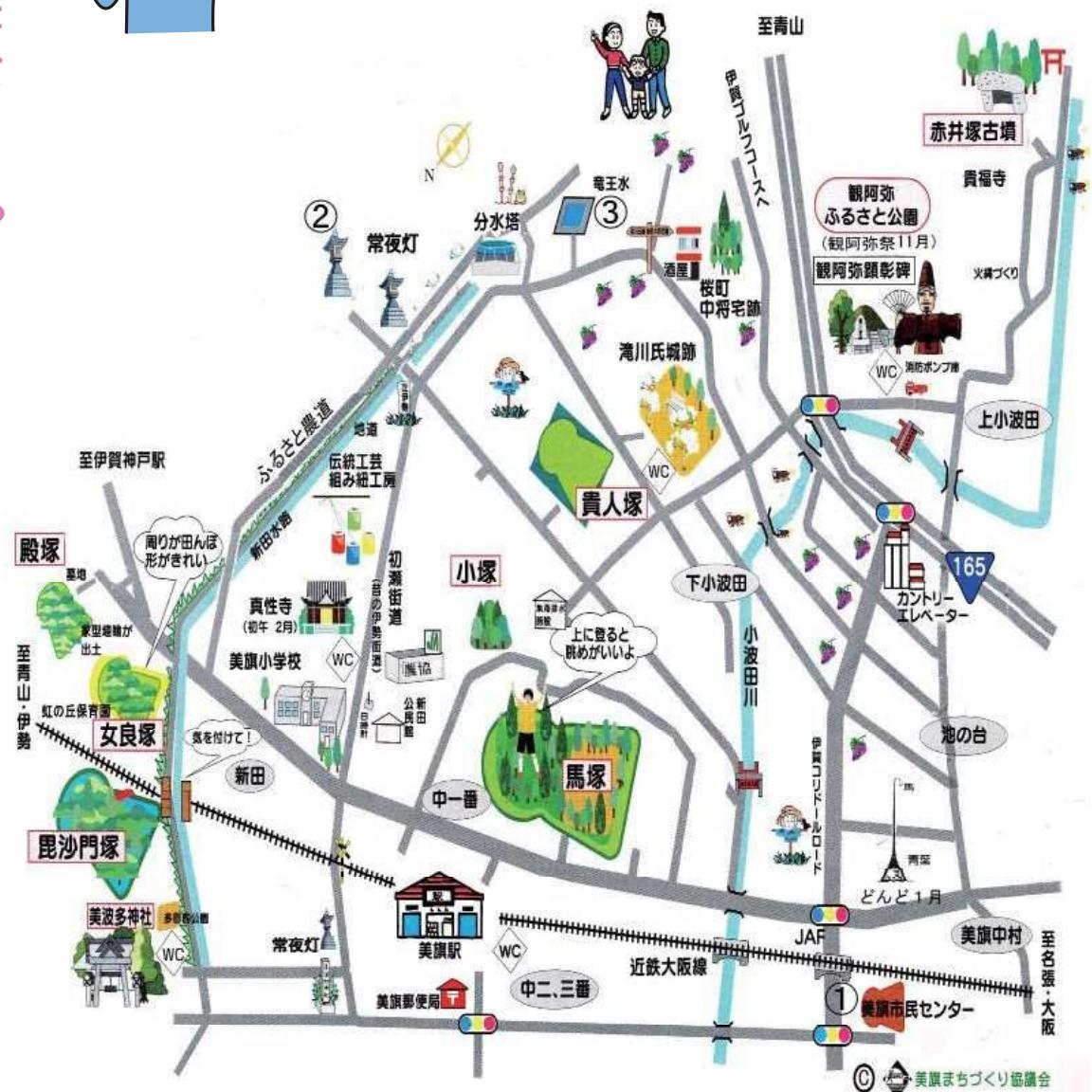


③竜王水 市内で唯一、地下水が湧き出しているところです。

美旗散策マップ



実際に美旗古墳群に行って、大きさや形を実感してみましょう。これらの古墳を未来へと残していくために、どんなことができるでしょうか。



常夜灯 【→P47】